

Mizuho Daily Market Report

2024/7/12

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	161.64	158.84	▲2.85	▲2.44
EUR	1.0839	1.0868	+0.0038	+0.0056
AUD	0.6757	0.6759	+0.0012	+0.0033
SGD	1.3480	1.3428	▲0.0061	▲0.0091
CNY	7.2711	7.2579	▲0.0181	▲0.0103
MYR	4.6906	4.6875	▲0.0122	▲0.0215
THB	36.26	36.27	▲0.13	▲0.36
IDR	16197	16195	▲45	▲135
PHP	58.30	58.31	▲0.03	▲0.27
INR	83.57	83.57	+0.04	+0.07
VND	25423	25427	+8	▲28

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.210%	▲7.4 bp	▲14.9 bp
日本(10年)	1.090%	+0.5 bp	+0.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.463%	▲7.0 bp	▲14.5 bp
オーストラリア(5年)	4.113%	+2.9 bp	▲4.5 bp
シンガポール(5年)	3.190%	▲0.2 bp	▲2.7 bp
中国(5年)	1.995%	▲1.2 bp	+2.9 bp
マレーシア(5年)	3.636%	+0.0 bp	▲1.9 bp
タイ(5年)	2.384%	▲0.5 bp	▲8.7 bp
インドネシア(5年)	6.894%	▲2.4 bp	▲6.8 bp
フィリピン(5年)	6.125%	+2.4 bp	▲10.4 bp
インド(5年)	6.985%	+1.1 bp	▲1.5 bp
ベトナム(5年)	2.120%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	39,753.75	+0.1%	+1.1%
N225(日本)	42,224.02	+0.9%	+3.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,976.13	+0.3%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	4,508.55	+0.5%	+0.2%
FTSE(シンガポール)	3,475.06	+0.4%	+1.0%
SSEC(中国)	2,970.39	+1.1%	+0.4%
SENSEX(インド)	79,897.34	▲0.0%	▲0.2%
JKSE(インドネシア)	7,300.41	+0.2%	+1.1%
KLSE(マレーシア)	1,623.12	+0.3%	+0.4%
PSE(フィリピン)	6,609.24	+1.8%	+1.6%
SETI(タイ)	1,329.37	+0.5%	+2.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,283.80	▲0.2%	+0.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	290.41	+0.2%	▲1.2%
金	2,415.48	+1.9%	+2.5%
原油(WTI)	82.62	+0.6%	#VALUE!
銅	9,627.95	▲1.2%	▲1.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	158.40	—	161.80
EUR/USD	1.0770	—	1.1050
AUD/USD	0.6685	—	0.6980
USD/SGD	1.3360	—	1.3630
USD/CNY	7.2460	—	7.3290
USD/INR	4.5400	—	4.7230
USD/THB	35.80	—	37.65
USD/IDR	16050	—	16950
USD/PHP	57.80	—	60.70
USD/INR	83.00	—	84.10
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は161円台半ばでオープン。海外時間の米CPI公表を控えて積極的にポジションを傾ける動きは限られたが、日経平均の史上最高値更新やクロス円の堅調推移を背景にドル円も上値を拡大。161円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に小動き。海外時間に米6月CPIの発表を控え様子見ムードが強まる中、明確な方向感に欠ける展開となった。

海外市場のドル円は161円台半ばでNYオープン。NY朝方に発表された米6月CPI(前月比)は予想を下回り、米インフレの鈍化傾向が見られたことから、9月の利下げ期待が強まり、市場はドル売りで反応。その後、一部で報道された本邦当局による為替介入らしき動きも相まって、一時157円台前半まで超下落。その後は下げ渋り、徐々に158円台後半まで反発。NY午後は為替介入への警戒感が依然残る中、158円台後半での推移が継続し同水準でクロスした。

【金利】

昨日の米金利は低下。昨日発表された米6月CPIにおいてインフレの鈍化傾向が示され9月利下げ観測が強まる中、金利は大半の年限にて大きく低下。米10年債利回りは前日比7.4bp低下してクロスした。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。昨日は米6月CPI後にドル円は大きく水準を下げる展開となったが、介入があったとの憶測もあり警戒感が高まっている状況。神田財務官からは介入の有無には言及しないとの発言があり、昨日の急速な円高の動きについて様々な思惑が残る中、積極的に上値を追う動きは控えられやすいだろう。

【本日の予定】

(日本) 5月 鉱工業生産(確) / 設備稼働率
(アジア) 5月 インド 鉱工業生産
(アジア) 5月 フィリピン 銀行貸出動向
(アジア) 5月 マレーシア 製造業基本売上高 / 鉱工業生産
(アジア) 6月 NZ クレジットカード支出合計
(アジア) 6月 NZ 製造業PMI
(アジア) 6月 インド CPI
(アジア) 6月 中国 貿易収支
(欧州) 5月 独 小売売上高
(欧州) 5月 独 経常収支
(欧州) 6月 仏 CPI(確)
(欧州) 6月 西 CPI(確)
(米国) 6月 PPI
(米国) 7月 ミシガン大学消費者マインド(速)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。